

日本スピリチュアルケア学会  
人材養成教育プログラム認定

1. 基本データ

(必要な場合は、記入欄の行数、ページ数を増やしてご記入下さい)

申請年度: 2017年度

|                      |   |
|----------------------|---|
| 組織名(和文)<br>*必須       | 龍谷大学大学院実践真宗学研究科   |
| 組織名(英文)<br>*任意       | Graduate School of Practical Shin Buddhist Studies,<br>Ryukoku University   |
| 代表者氏名                | 龍谷大学文学部教授 実践真宗学研究科 臨床宗教師・臨床傾聴士研修主任<br>鍋島 直樹 E-mail:   |
| 事務担当者氏名              | 龍谷大学文学部教授 実践真宗学研究科 研究科長<br>那須 英勝 E-mail:  |
| 組織所在地                | 〒600-8268 京都市下京区<br>七条通大宮東入大工町125-1 電話: 075-343-3317<br>E-mail:   |
| 設立年                  | 2009年   |
| 沿革                   | 2009年4月 龍谷大学大学院実践真宗学研究科創設<br>医療福祉機関での臨床実習開始<br>2011年3月 東日本大震災復興支援活動(宗教実践分野・社会実践分野)<br>2014年4月 臨床宗教師研修第一期(理論と臨床の統合・特別講義・継続研修など)<br>2015年4月 臨床宗教師研修第二期～第七期 2020年度まで修了<br>2021年4月 臨床宗教師・臨床傾聴士研修第八期 現在に至る   |
| 組織の目的、ミッション・ステートメント等 | <p>実践真宗学研究科は、現代社会の諸問題に対して、宗教がいかんにしてその使命を果たしうるかに応えるために、諸科学との学際的かつ総合的・融合的な研究の推進とともに、より実践的な宗教研究を行う研究教育機関として、親鸞の教えを建学の精神とする龍谷大学に2009年に設置された。</p> <p>宗教的人間観・世界観を基盤とし、世界的視野に立って広く相互に理解し合い、人間存在の意味を見出し、生きる力を育んでいくことができる宗教的实践者の養成をめざす。2014年、東北大学や上智大学に学び、臨床宗教師研修を開設した。臨床宗教師研修は、宗教宗派を超えて協力し、布教・宗教勧誘をせず、医療福祉機関等の専門職とチームを組み、宗教者として全存在をかけて人々の苦悩や悲嘆に向きあい、かけがえのない物語を受けとめ、そこから感じ取られる対象者の宗教性を尊重し、「スピリチュアルケア」と「宗教的ケア」を修得する。スピリチュアルペイン(人生の意味や目的の喪失、死の不安)に直面する人の悲嘆に寄り添い、大いなる慈しみにいだかれて生きる道を見いだせるように援助する臨床スピリチュアルケアを学ぶ。スピリチュアルケア、グループケアを礎にし、医療福祉機関、被災地での臨床実習、講義、グループワーク、会話記録検討を行い育成する。演習等でスーパーヴィジョンが行われ、宗教的実践者を輩出する。修了生は、医療福祉機関の臨床宗教師、京都自死・自殺相談センターSottoなどで実践している。</p> |

## 2. 教育プログラム担当者一覧

(必要な場合は、記入欄の行数、ページ数を増やしてご記入下さい)

### 1) 実習、グループワーク、スーパーヴィジョン、演習担当者

2012年以前就任の者を、日本スピリチュアルケア学会スピリチュアルケア師(指導)[暫定期間は2024年3月31日まで]候補として推薦する。

|    | 氏名・職位<br>NAME, DUTY POSITION  | 就任年<br>性別(年齢) | 主担当科目(2科目まで)   |
|----|---|---------------|--|
| 1  | 鍋島直樹・龍谷大学文学部教授<br>Naoki Nabeshima, Professor, Ryukoku University                            | 2011<br>男     | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習(研修主任)<br>宗教実践実習・宗教実践演習Ⅲ              |
| 2  | 那須英勝・龍谷大学文学部教授<br>Eisho Nasu, Professor, Ryukoku University                                 | 2012<br>男     | 宗教実践演習Ⅰ・Ⅱ<br>宗教実践実習・宗教実践演習Ⅲ                          |
| 3  | 杉岡孝紀・龍谷大学文学部教授<br>Takanori Sugioka, Professor, Ryukoku University                           | 2012<br>男     | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習(被災地)<br>宗教実践演習Ⅰ 宗教実践演習Ⅱ              |
| 4  | 中村陽子・龍谷大学文学部教授/看護師<br>Yoko Nakamura, Professor, Ryukoku University                          | 2019<br>女     | 社会実践演習Ⅰ 社会実践演習Ⅱ<br>社会実践実習 社会実践演習Ⅲ                    |
| 5  | 黒川雅代子・龍谷大学短期大学部教授/看護師<br>Kayoko Kurokawa, Professor, Ryukoku University                     | 2012<br>女     | グループワーク・スーパーヴィジョン<br>ロールプレイ(グリーンケア論研究)               |
| 6  | 谷山洋三・東北大学文学部教授/認定臨床宗教師<br>Yozo Taniyama, Professor, Tohoku University                       | 2014<br>男     | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習(東北大連携)<br>会話記録検討・スーパーヴィジョン・アドバイザーボード |
| 7  | 森田敬史・龍谷大学文学部教授/認定臨床宗教師<br>Takafumi Morita, Professor, Ryukoku University                    | 2014<br>男     | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習(研修副主任)<br>ロールプレイ・会話記録検討(宗教実践演習Ⅱ・Ⅲ)   |
| 8  | 打本弘祐・龍谷大学農学部准教授/認定臨床宗教師<br>Koyu Uchimoto, Associate Prof. Ryukoku University                | 2014<br>男     | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習(研修副主任)<br>会話記録検討・スーパーヴィジョン           |
| 9  | 花岡尚樹・あそかビハーラ病院院長補佐/認定臨床宗教師<br>Naoki Hanaoka, Vice Director, Chaplain, Asoka Vihara Hospital | 2014<br>男     | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習(緩和ケア)<br>グループワーク・スーパーヴィジョン           |
| 10 | 村上典子・神戸赤十字病院心療内科医<br>Noriko Murakami, Medical Doctor, Kobe Cross Hospital                   | 2016<br>女     | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習(遺族ケア)<br>グループワーク・スーパーヴィジョン           |
| 11 | 高橋悦堂・曹洞宗普門寺副住職/認定臨床宗教師<br>Etsudo Takahashi, Interfaith Chaplain, Okabe Hospital             | 2014<br>男     | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習(緩和ケア)<br>ロールプレイ・グループワーク              |
|    |   |               |  |
|    |   |               |  |

2) 講義科目等 担当者

基礎・専門の領域にわけて記してください。

(必要な場合は、記入欄の行数、ページ数を増やしてご記入下さい)

|    | 氏名・職位<br>NAME, POSITION  | 就任年       | 主担当科目(2科目まで)                     |
|----|--|-----------|----------------------------------|
| 1  | 鍋島直樹・龍谷大学文学部教授<br>Naoki Nabeshima, Professor                             | 2009<br>男 | ビハーラ・スピリチュアルケア論研究<br>真宗教義学研究     |
| 2  | 杉岡孝紀・龍谷大学文学部教授<br>Takanori Sugioka, Professor                            | 2011<br>男 | 実践真宗学研究                          |
| 3  | 玉木興慈・龍谷大学文学部教授<br>Koji Tamaki, Professor                                 | 2018<br>男 | 真宗伝道史研究                          |
| 4  | 高田文英・龍谷大学文学部教授<br>Bunei Takada, Professor                                | 2016<br>男 | 人権・平和論研究<br>真宗人間論研究              |
| 5  | 佐々木恵雲・藍野大学短期大学部学長/医師<br>Eun Sasaki, President, Professor                 | 2018<br>男 | 生命倫理論研究                          |
| 6  | 打本弘祐・龍谷大学農学部准教授<br>Koyu Uchimoto, Associate Prof.                        | 2018<br>男 | 社会実践特殊研究C<br>「臨床宗教師教育」           |
| 7  | 清家竜介・龍谷大学社会学部准教授<br>Ryusuke Seike, Professor                             | 2021<br>男 | 現代社会論研究                          |
| 8  | 友久久雄・龍谷大学客員教授・医師<br>Hisao Tomohisa, Professor, Medical Doctor            | 2009<br>男 | カウンセリング論研究                       |
| 9  | 河野秀一・実践真宗学研究科講師/僧侶<br>Syuichi Kawano, Lecturer, Buddhist Monk            | 2019<br>男 | 社会実践特殊研究E<br>「仏教と看護の連携による地域包括ケア」 |
| 10 | 古荘匡義・龍谷大学社会学部准教授<br>Tadayoshi Furuso, Associate Prof.                    | 2019<br>男 | 地域・寺院活動論研究                       |
| 11 | 岩田文昭・大阪教育大学教授<br>Fumiaki Iwata, Professor                                | 2017<br>男 | 宗教心理学研究                          |
| 12 | 吉川悟・龍谷大学文学部臨床心理学科教授<br>Satoru Yoshikawa, Professor                       | 2009<br>男 | 心理療法学研究<br>臨床心理学研究               |
| 13 | 吾勝常行・龍谷大学文学部臨床心理学科教授<br>Tsuneyuki Akatsu, Professor                      | 2014<br>男 | 老年心理学研究                          |
| 14 | 田岡由美子・龍谷大学短期大学部教授<br>Yumiko Taoka, Professor                             | 2017<br>女 | 宗教教育学研究                          |
| 15 | 黒川雅代子・龍谷大学短期大学部教授/看護師<br>Kayoko Kurokawa, Professor, Nurse               | 2014<br>女 | グリーフケア論研究                        |
| 16 | 寺本知正・龍谷大学講師/NCC宗教研究所研究員<br>Tomomasa Teramoto, Lecturer                   | 2014<br>男 | 現代宗教論研究(宗教間対話)                   |
| 17 | 中平了悟・実践真宗学研究科講師/認定臨床宗教師<br>Ryogo Nakahira, Lecturer, Interfaith Chaplain | 2018<br>男 | 宗教実践特殊研究E<br>「現代日本の宗教と社会」        |
| 18 | 長崎陽子・実践真宗学研究科講師<br>Yoko Nagasaki, Lecturer                               | 2016<br>女 | 仏教社会福祉論研究                        |

### 3. 人材養成教育領域 充当表

- 1 貴組織提供の人材養成科目を、「専門資格認定方針」付表1. の教育領域別に記入して下さい。
- 2 一つの科目が複数の教育領域内容を含む場合は、該当する領域全てに科目名を記入し、時間数を領域ごとに分割して記入して下さい。
- 3 別添書類として、貴組織提供の人材養成プログラム教育課程表(カリキュラム:書式自由)を提出して下さい。

| 時間   | 科目名   | 他団体から借入科目の場合は提供団体名/<br>その他、備考 |
|--|---|-------------------------------|
| <基礎領域>   |   |                               |
| 思想・宗教・伝統・文化<br>36 時間   | 日本を中心としつつ、広く人類の思想・宗教・伝統・文化に関する基礎的な知識を持つと同時に、その中におけるケア提供者自身を基盤づけているスピリチュアリティの位置づけと特徴についての深い理解に繋がる教育。特に、ケアの基礎となる、共同体と個人との関係について、その変遷や潜在的な可能性への洞察力を養う教育。 |                               |
| 22.5<br>22.5<br>22.5<br>22.5<br>22.5<br>22.5<br>22.5<br>22.5<br>22.5 | 真宗教義学研究<br>真宗人間論研究(必修)<br>実践真宗学研究(必修)<br>現代社会論研究<br>地域・寺院活動論研究<br>生命倫理論研究<br>現代宗教論研究<br>真宗伝道史研究<br>宗教実践特殊研究E「現代日本の宗教と社会」                              |                               |
| 心理・力動・援助<br>36 時間  | 個人の成長に関わる個人因子と環境因子への理解、対人関係における社会学的心理学的メカニズムの理解、援助関係における「権力」構造の理解のための教育。社会構築、言語と解釈、非指示的療法、傾聴、パターンリズム、自立・自律、投影、転移・逆転移等の基本概念の教育。                        |                               |
| 22.5<br>22.5<br>22.5<br>22.5<br>22.5<br>22.5                         | 人権・平和論研究<br>宗教心理学研究<br>生涯学習論研究<br>心理療法学研究<br>臨床心理学研究<br>仏教福祉論研究   |                               |
| <専門領域A>  |   |                               |
| スピリチュアリティ論<br>24 時間  | 思想・宗教・伝統・文化の歴史性・多様性に基づく、スピリチュアリティの体系的教育   |                               |
| 22.5<br>22.5   | グリーフケア論研究(必修)<br>社会実践特殊研究E「仏教と看護の連携による地域包括ケア」   |                               |
| スピリチュアルケア論<br>24 時間  | 援助者・対象者間のスピリチュアリティの力動に基づく、ケアの体系的教育  |                               |
| 22.5<br>22.5<br>22.5   | ビハーラ・スピリチュアルケア論研究(必修)<br>カウンセリング論研究<br>社会実践特殊研究C「社会実践のためのケア能力向上を目指して～臨床宗教師教育に学ぶ」  |                               |

| ＜実習・演習＞   |   |
|---|---|
| 演習 グループワーク  | 心理およびスピリチュアリティの次元でおこる、自己および他者の内的力動と対人的力動を体験的に理解し、効果的にケアを提供できる能力を養う教育      |
| 臨床スーパーヴィジョン<br>60/120 時間  | スピリチュアルニーズを理解しケアする臨床力を、個人スーパーヴィジョンならびにグループスーパーヴィジョンをとおして育成する教育            |
| 22.5 宗教実践演習Ⅱ<br>22.5 宗教実践演習Ⅲ<br>22.5 社会実践演習Ⅱ<br>22.5 社会実践演習Ⅲ<br>6 グループワーク(初期研修・実習事前研修)<br>6 グループワーク(事後研修・全体ふりかえり)<br>18 臨床スーパーヴィジョン(個人)<br>18 臨床スーパーヴィジョン(個人)<br>6 会話記録検討<br>6 会話記録検討 | (緩和ケアの臨床)<br>(社会福祉施設・被災地・京都府自殺対策等の臨床)<br>(前期セメスター)<br>(後期セメスター)           |
| 臨床実習<br>120/240 時間  | スピリチュアルケアが求められる医療・福祉・教育・産業その他の、臨床現場におけるチームケアに参加する。                        |
| 12  | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習 全体実習1 病院緩和ケア病棟・特別養護老人ホーム 2日                               |
| 24  | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習 全体実習2 東日本大震災被災地復興支援 4日                                    |
| 24  | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習 全体実習3 保育園・デイサービス統合社会福祉施設 4日                               |
| 6   | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習 全体実習4 特別養護老人ホーム 1日  |
| 6   | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習 全体実習5 原爆死没者追悼・ヒロシマ被爆者交流 1日                                |
| 6   | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習 全体実習6 ドイツ人神学生との宗教者間対話と交流 1日                               |
| 6   | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習 全体実習7 病院・心療内科・遺族の心のケア 1日                                  |
| 40  | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習 特別実習1 病院・緩和ケア病棟 5日  |
| 18  | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習 特別実習2 特別養護老人ホーム 3日  |
| 6   | 臨床宗教師・臨床傾聴士総合実習 特別実習3 京都府自殺対策「きょうのモンク」カフェ 1回                              |
| ＜専門領域B 招聘特別講義＞  |   |
| スピリチュアリティの涵養  | 援助者各自のスピリチュアリティを育成する教育  |
| 1.5   | 特別講義 ホスピス・緩和ケアの臨床 (講義・グループワーク)  |
| 1.5   | 特別講義 地域包括ケアと臨床宗教師 (講義・グループワーク)  |
| 1.5   | 特別講義 スピリチュアルケア (講義・グループワーク)   |
| 1.5   | 特別講義 宗教的ケア (講義・グループワーク)   |
| 1.5   | 特別講義 臨床宗教師の倫理 (講義・グループワーク)  |
| 1.5   | 特別講義 東日本大震災遺族に学ぶ (講義・グループワーク)   |
| 1.5   | 特別講義 災害時における遺族ケア (講義・グループワーク)   |
| 1.5   | 特別講義 ヒロシマ被爆者・被爆寺院に学ぶ (講義・グループワーク)   |
| 継続教育  | 臨床活動を行う援助者を継続的にサポートし専門性を維持するための教育   |
| 12  | 日本臨床宗教師会および関西臨床宗教師会 (倫理講習・グループワーク・会話記録検討など) フォローアップ研修                     |
| 3   | 新春シンポジウム 臨床宗教師の役割と可能性 (倫理講習・グループワーク・ふりかえりなど)                              |
| 12  | 臨床研修(医療福祉機関、京都府自殺対策総合相談会 (倫理講習・グループワーク・会話記録検討など) カフェ、京都自死・自殺相談センターSotto等) |